



ニイテック（広島県坂町、仁井慎社長）の薄板ステンレスの高精度プレス成形技術が、機械工業技術の進歩・発展に貢献したとして日本機械学会中国四国支部の技術貢献賞を受賞した。

コンピューター利用解析（CAE）を駆使し、反りやたわみといった、

CAEを駆使 技術貢献賞

薄板ステンレス高精度プレス成形 ニイテック



ステンレスの加工後の復元現象を高精度に予測。自動車用ウインドトリム（写真）のプレス成形では、成形工程を従来の3分の1に短縮しコストを低減した。仁井社長は「受賞に際し「立体造形に関する専門知識や技術力、感性や洞察力を磨き、プレス加工の新境地を開拓していきたい」と意気込んだ。

同学会中国四国支部支部は1996年度から支部賞として技術貢献賞と技術創造賞を設け、表彰している。21年2月末現在の支部会員数は、個人会員が2589人、特別員が31社・団体。（広島）